

テクノロジーで解く 5年後に来る未来の姿 大予測

一日経トレンドィ 2023.1 月号

空飛ぶクルマ

大阪・関西万博を皮切りにエアタクシーの運行開始。国際博覧会で、会場と近隣の空港などを結び2地点間で旅客を輸送したり、上空を遊覧飛行したりするエアタクシー事業が営業スタート。その後東京など他のエリアでも商用運航が始まる。

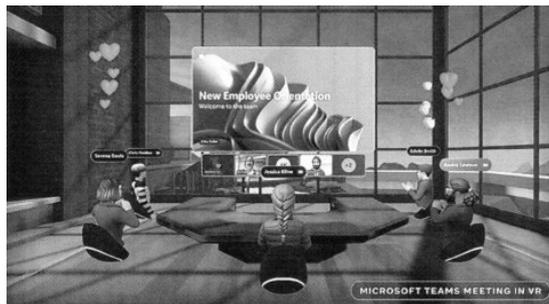


VRゴーグルを装着し、仮想空間でエクセルやワードを駆使するワークスタイルもそう遠くはない。視界に情報が浮かぶ「スマートコンタクトレンズ」や「味覚の遠隔転送」など、VR時代に向けた先端デバイスも登場。五感を網羅した高度な仮想現実の未来が急速に近づいている。

VR時代に向けた先端デバイス



装着すると文字や画像が浮かび上がるAR対応の「スマートコンタクトレンズ」。



メタバース

企業メタバースで協カタッグ。Metaが手掛ける企業版メタバース「Horizon Workrooms」などが使えるようになる。

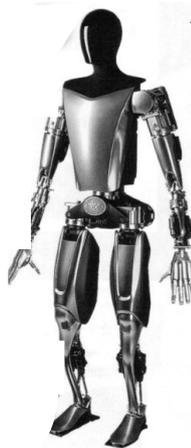
自動運転バス

良品計画・MUJIHOUSE・千葉市・UR都市機構の4者が、22年5月に千葉市・花見川団地の地域活性化に取り組む協定を締結。この一環として、良品計画がデザインを提供し



た全天候型自動運転バス「GACHA」の走行実験を、国内で初めて実施した。

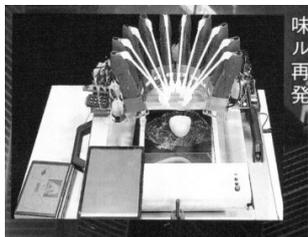
人型労働ロボット



工場やオフィスで人の作業を手助け。米国のテスラが開発中の2足歩行ロボット。22年9月に自作機を初公開し、オフィス内で荷物を運ぶなどのイメージ映像が紹介された。

五感遠隔転送

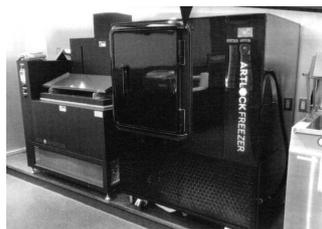
遠くにある名店の料理の味・香りを自宅で瞬間再現。味を構成する5味(甘味、塩味、酸味、苦み、うま味)



味ル再現

の溶液をミックスして、食材へ霧状で吹きかけることで味を再現する。元の料理に似せるための印刷機構も備える。

特殊冷凍



どんな食品でも誰でも簡単においしく冷凍できる。食品を冷凍すると、解凍時に味わいや触感が変わってしまうのは、凍結時に細胞を破壊してしまうからだ。特殊冷凍は

急速冷凍することで氷の結晶の拡大を抑え、細胞を壊さず凍結できる。